

オンライン申請 事前準備



登記・供託オンライン申請システムを利用して申請するためには、必要な準備があります。

本書では、オンライン申請するために必要な事前準備と操作を解説します。

※オンライン申請はオプションです。

TREND **REG/C**

オンライン申請事前準備

1. 登録・手続きなど	1
1-1 「会員の広場」に入るための専用IDとパスワードの取得	1
1-2 電子署名に必要な申請者の電子証明書の取得	1
1-3 登記・供託オンライン申請システムへの申請者情報登録	2
1-4 ネットバンクへの申込	2
2. 物品購入	3
2-1 カードリーダーの購入	3
3. ソフト・ファイル類のダウンロード	4
3-1 ダウンロード保存フォルダーの作成	4
3-2 政府共用認証局の自己署名証明書のダウンロード	4
3-3 セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書のダウンロード	5
3-4 利用者クライアントソフトのダウンロード	5
4. パソコンへの登録・インストール	6
4-1 カードリーダードライバーのインストール	6
4-2 「DLフォルダー」を開く	6
4-3 政府共用認証局自己署名証明書の登録	6
4-4 セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書の登録	9
4-5 利用者クライアントソフトのインストール	12
5. オンライン申請の環境設定	14
5-1 申請者IDとパスワードを登録する	14
5-2 オンライン申請の申請先を確認する	15
5-3 納付情報の初期値を設定する	15
5-4 自己署名証明書(CA証明書)を取り込む	16
5-5 オンライン申請環境の確認	17
5-6 プロキシを設定する	18

1 登録・手続きなど

1-1 「会員の広場」に入るための専用IDとパスワードの取得

情報収集・ツールのダウンロードなどに必要です。取得まで2日から1週間かかります。

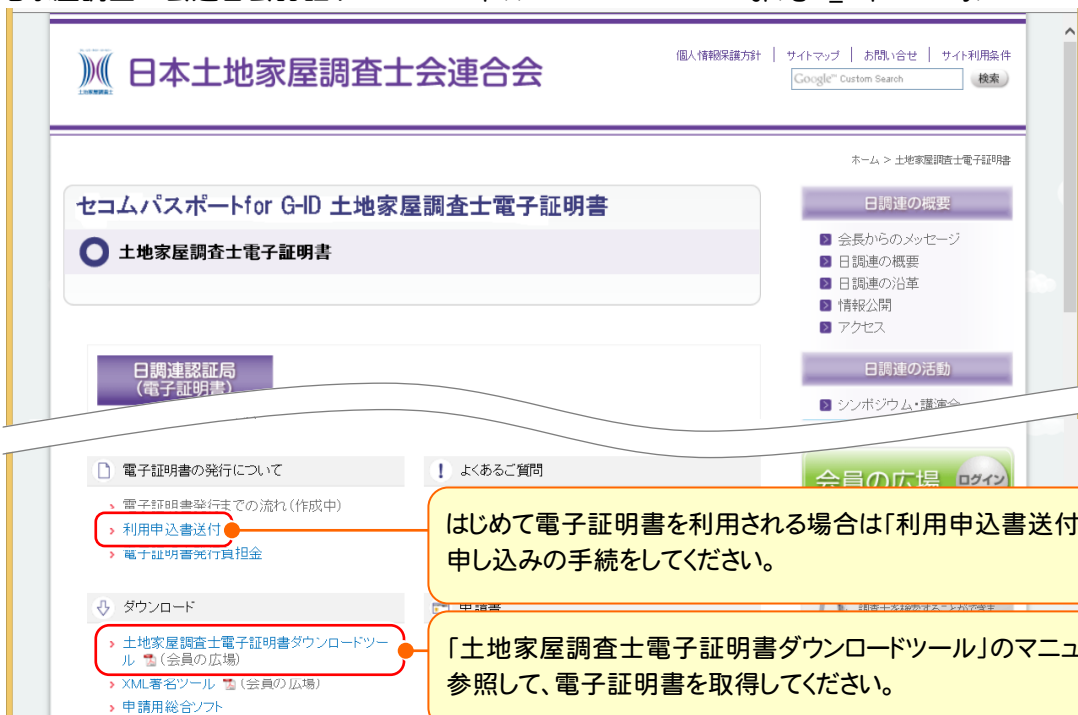
日本土地家屋調査士連合会：<http://www.chosashi.or.jp/>



1-2 電子署名に必要な申請者の電子証明書の取得

土地家屋調査士の電子証明書ファイルです。「セコム for G-ID 土地家屋調査士電子証明書認識番号及びPINコードのお知らせ」をお持ちの場合は「会員の広場」より、ダウンロードツールをダウンロードして電子証明書を取得してください。はじめて電子証明書を利用される場合は「利用申込書送付」より、申し込みの手続きが必要です。

日本土地家屋調査士会連合会認証サービス：http://www.chosashi.or.jp/gid_repository/index.html



1-3

登記・供託オンライン申請システムへの申請者情報登録

申請サイト上から登録します。約30分ほどでID・PWが発行され利用可能となります。

登記・供託オンライン申請システム：<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp>



[申請者情報登録]から登録を進めてください。

1-4

ネットバンクへの申込

手数料(登録免許税等)の電子納付が可能です。金融機関が申込受理後、2週間程度かかります。

法務省：<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/cautions/charge/charge.html>

電子納付情報webサイト：<https://shinsei.e-gov.go.jp/Payment/info.jsp>

インターネットバンキングなどを利用して、電子納付を行う場合は、事前に金融機関に登録する必要があります。

ホームページをご覧になって登録をしてください。
申込準備からご利用までには1ヶ月程度見込んでおきましょう。

2 物品購入

2-1 カードリーダーの購入

住基カードを利用される場合は、カードリーダーが必要になりますので、購入してください。
ドライバー（製品に同梱）は大切に保管しておいてください。

地方公共団体情報システム機構 公的個人認証サービス：http://www.jpki.go.jp/prepare/reader_writer.html

The screenshot shows the JPki website's 'Public Personal Authentication Service' portal. The main navigation bar includes '事前の準備' (Preparation), '利用者クライアントソフトのダウンロード' (Download), '電子申請にあたって' (For electronic application), and 'パスワードの失念や紛失、有効期間等' (Forgot password, loss, validity, etc.). The breadcrumb trail is 'トップページ > 事前の準備 > ICカードリーダーライタのご用意'.

The page features a 5-step process flow: STEP1 番号カード取得, STEP2 電子証明書取得, STEP3 ICカードリーダーライタの用意 (highlighted), STEP4 パソコンのセットアップ, and STEP5 電子申請.

The main content area is titled 'ICカードリーダーライタのご用意' (Preparation of IC card reader/writer). It includes an image of the device and a text block explaining its function: 'ICカードリーダーライタとは、ICカードに記録された電子情報を読むための機器です。公的個人認証サービスでは、様々な機関に電子申請・届出等を行う際に、個人番号カード及び住民基本台帳カード（ICカード）に記録された電子証明書を利用して手続きを行います。'

A '（ご注意）' (Caution) box states: 'ICカードリーダーライタは公的個人認証サービスに対応しているものと対応していないものがあります。ご用意の際は下記「ICカードリーダーライタの選定」より、公的個人認証サービスに対応した機器をご利用ください。また、セットアップ（ドライバのインストール）を行う必要があります。'

At the bottom, there is a section titled 'ICカードリーダーライタの選定' (Selection of IC card reader/writer).

Sidebars on the left contain links for '事前の準備' (Preparation), 'ICカードリーダーライタのご用意' (IC card reader/writer preparation), and '公的個人認証サービスとは' (What is public personal authentication service?). Logos for '住民基本台帳カード 総合情報サイト' (MIC), '個人番号カード 総合サイト' (F-LIS), and '公的個人認証サービス対応 ICカードリーダーライタ 普及促進協議会' are also present.

3 ソフト・ファイル類のダウンロード

3-1 ダウンロード保存フォルダーの作成

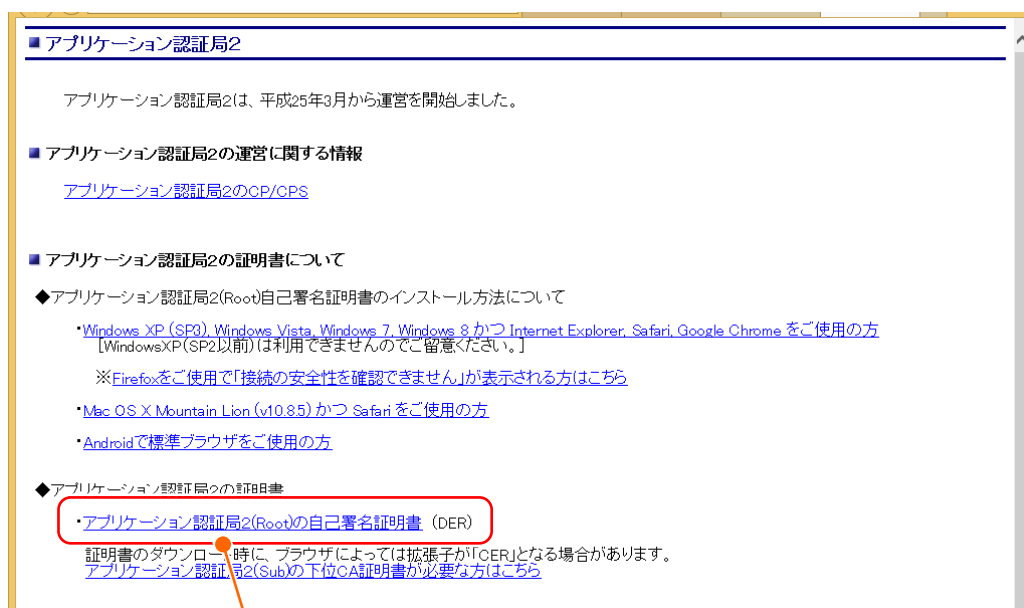
ダウンロードしたソフト・ファイル類をまとめて保存しておくフォルダーを作成します。
このフォルダーにダウンロードしたソフト・ファイルをインストールしますので、デスクトップなどわかりやすい場所に作成してください。(以後、本書では「DLフォルダー」と呼びます。)

3-2 政府共用認証局の自己署名証明書のダウンロード

法務省オンライン申請システムとの安全な通信をするために必要です。
政府認証基盤 (GPKI) アプリケーション認証局2: <http://www.gpki.go.jp/apca2/index.html>

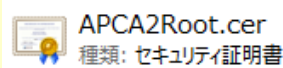


Windowsの自動更新機能により、省略可能の場合もあるようですが、念の為に行ってください。



[アプリケーション認証局2の自己署名証明書]をクリックして、「DLフォルダー」に保存します。

ダウンロードファイル名は「APCA2Root.cer」です。



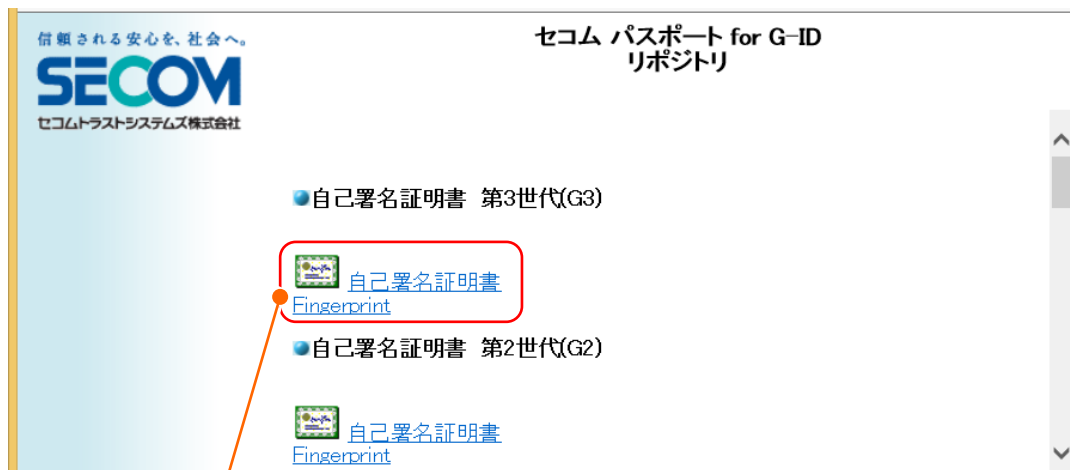
3-3

セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書のダウンロード

土地家屋調査士電子証明書での電子署名に必要です。

日本土地家屋調査士会連合のホームページ:<https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/>

【自己署名証明書 第3世代(G3)】



【自己署名証明書】をクリックして、「DLフォルダー」に保存します。
ダウンロードファイル名は「g-idca03.cer」です。

3-4

利用者クライアントソフトのダウンロード

住基カードに関するソフトです。住基カードを利用される場合は実施しておいてください。

公的個人認証サービスポータルサイト内下部:<http://www.jpki.go.jp/download/win.html>

利用者クライアントソフトのダウンロード

下記のリンクをクリックしますとダウンロードが開始します。「ファイルのダウンロード」のダイアログが表示されますので【保存 (S)】をクリックし、デスクトップ等に保存してください。

(ご注意)

利用者クライアントソフトVer 3 (Ver 3.0) をダウンロードする前に、ご利用予定の電子申請・届出システム等が利用者クライアントソフトVer 3.0に対応していることを確認ください。

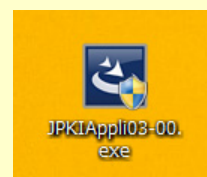
- [利用者クライアントソフト \(旧バージョン\) \(平成28年3月下旬サポート終了予定\)](#)

- ☑ [利用者クライアントソフト Ver 3 \(Windows7以降対応版\) ダウンロード](#)
- ☑ [利用者クライアントソフト Ver 3 \(Windows7以降対応版\) ダウンロード \(ミラーサイト\)](#)
- ☑ [利用者クライアントソフト Ver 3 \(WindowsVISTA対応版\) ダウンロード](#)
- ☑ [利用者クライアントソフト Ver 3 \(WindowsVISTA対応版\) ダウンロード \(ミラーサイト\)](#)

インストール方法

ダウンロード後のインストール方法については「[利用者クライアントソフトVer 3.0インストール手順書](#)」をご覧ください。

ホームページ内記載の「動作環境」などをご確認のうえ、ダウンロードしてください。
[利用者クライアントソフトVer3ダウンロード]をクリックして、「DLフォルダー」に保存します。
ダウンロードファイル名は「JPKIAppli03-00.exe」です。



4 パソコンへの登録・インストール

4-1 カードリーダードライバーのインストール

住基カードを使用される場合は、購入したカードリーダー自身をインストールします。



購入したカードリーダーの説明書に従って、ICカード認識用ドライバー（製品に同梱）をインストールして、使用できる状態にしてください。

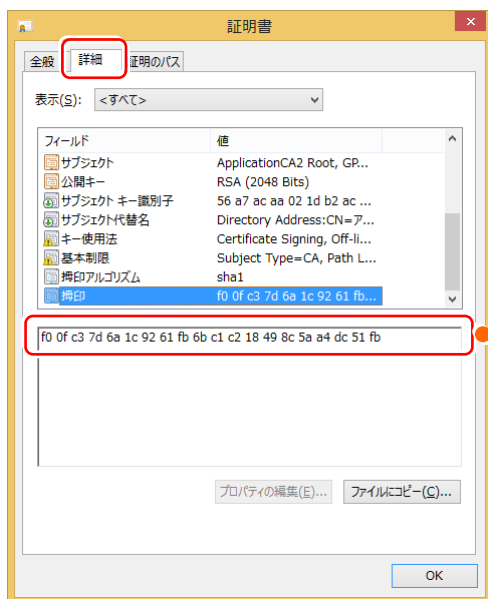
4-2 「DLフォルダー」を開く

ダウンロードしたソフト・ファイルを使用しますので、「DLフォルダー」を開いてください。
下記の順番で進めてください。

4-3 政府共用認証局自己署名証明書の登録

ファイル名、フィンガープリントを間違いなく確認してください。

1. 「APCA2Root.cer」をダブルクリックして開きます。
2. [詳細]タブの「拇印」で表示されるフィンガープリントが、認証局で公開されているものと一致しているかを確認します。

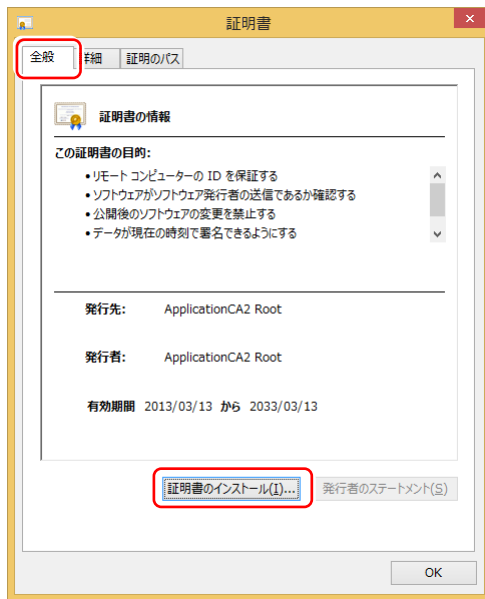


拇印の文字と政府認証基盤 (GPKI) における「アプリケーション認証局の自己署名証明書のフィンガープリント」を比較して、一致していることを確認します。

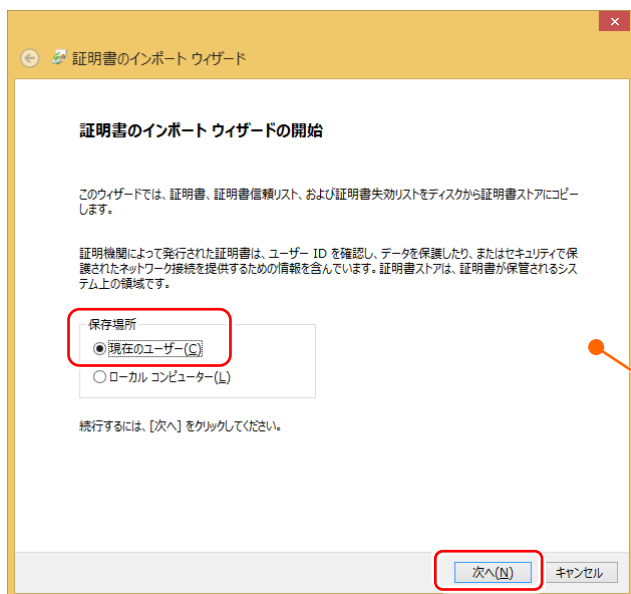
■ 政府認証基盤(GPKI)におけるフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	3E79 D76B F0D0 ACE2 CC29 1181 7E02 FBC3 D9C4 9704 有効期間: 2011年 4月11日 00:00 ~ 2021年 4月11日 00:00
SHA-1	815C 82D3 772A 67E8 D4D0 2826 F3CD DEED A816 F388 有効期間: 2008年 4月24日 00:00 ~ 2016年 4月24日 00:00
■ 官職認証局の自己署名証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	260D F56A 91EA B3BA E8F7 DA57 EC84 9D27 28D1 6A78 有効期間: 2007年 9月27日 00:00 ~ 2017年 9月27日 00:00
■ アプリケーション認証局の自己署名証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	7F8A B0CF D051 876A 66F3 360F 47C8 8D8C D335 FC74 有効期間: 2007年 12月13日 00:00 ~ 2017年 12月13日 00:00
■ アプリケーション認証局の下位CA証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	DB85 0900 1C04 6D1B 7E03 9CB2 EE48 C369 9E1A 6718 有効期間: 2013年 12月12日 00:00 ~ 2016年 12月12日 00:00
■ アプリケーション認証局2 (Root)の自己署名証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント
SHA-1	F00F C37D 6A1C 8281 F88B C122 1849 8C5A A4DC 51FB 有効期間: 2013年 3月13日 00:00 ~ 2033年 3月13日 00:00
■ アプリケーション認証局2 (Root)の下位CA証明書のフィンガープリント	
ハッシュ関数	フィンガープリント

https://www.gpki.go.jp/selfcert/finger_print.html

3. [全般]タブをクリックして、[証明書のインストール]をクリックします。

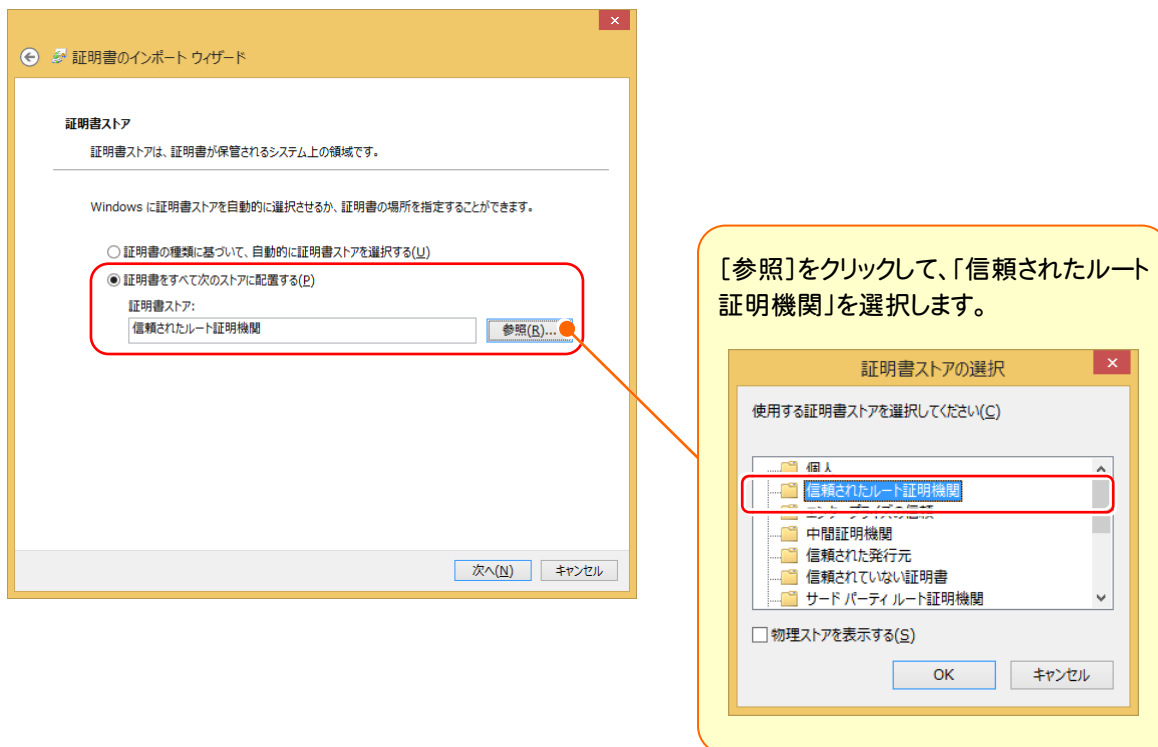


4. [保存場所]で[現在のユーザー]をチェックし、[次へ]をクリックします。



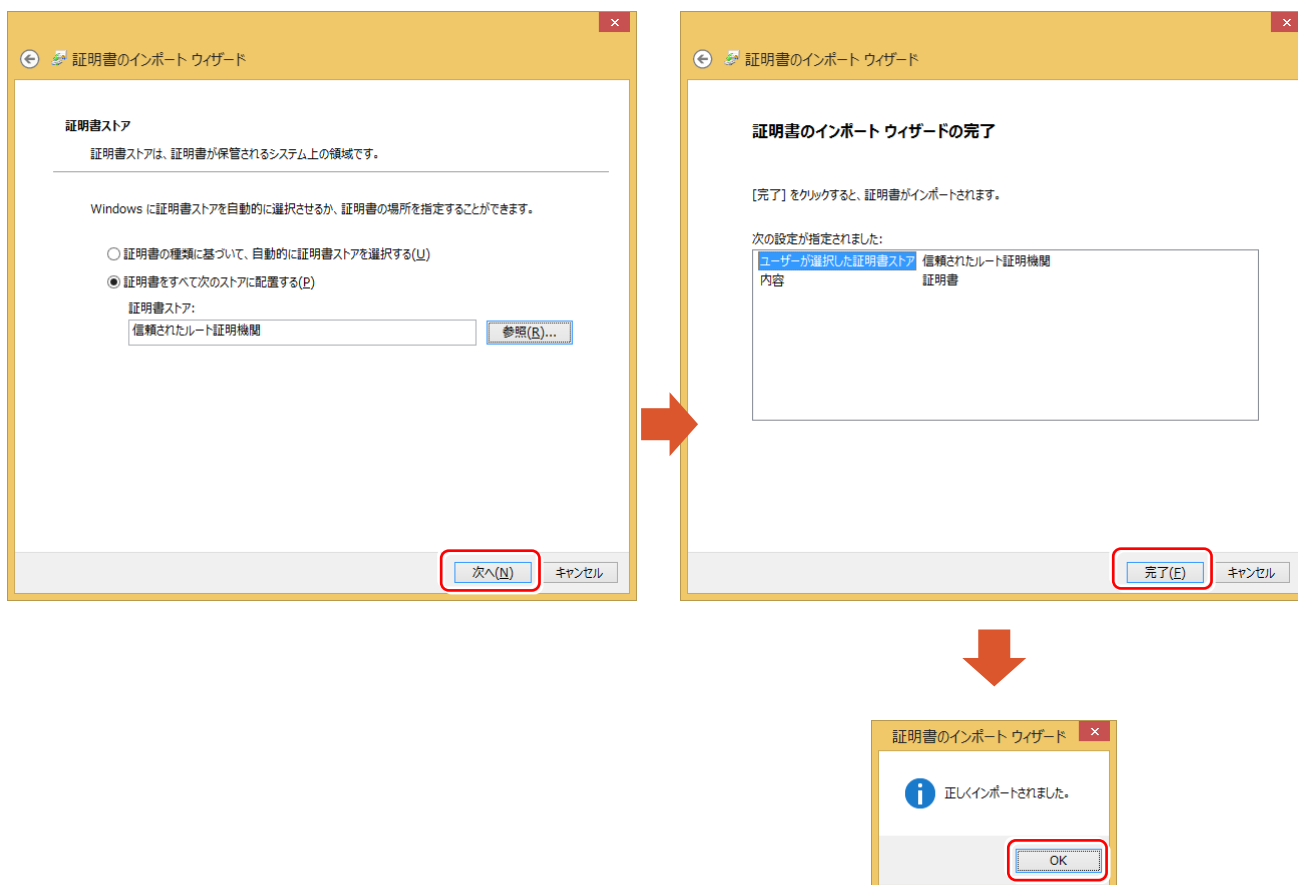
Windows7以前では、この画面は表示されません。

5. [証明書をすべて次のストアに配置する]にチェックし、[参照]で証明書を保管する場所を選択します。

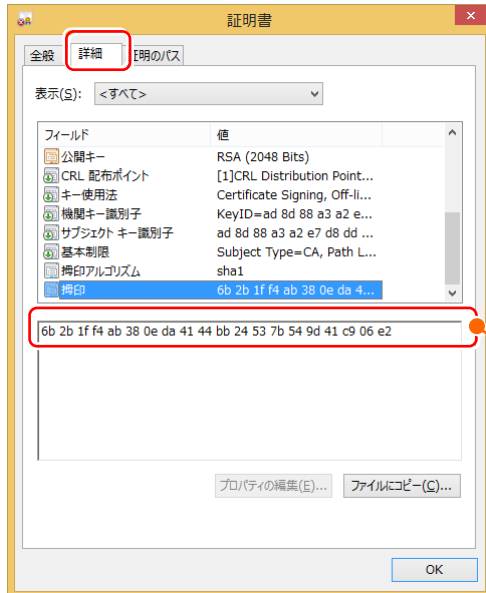


6. [次へ]をクリックします。

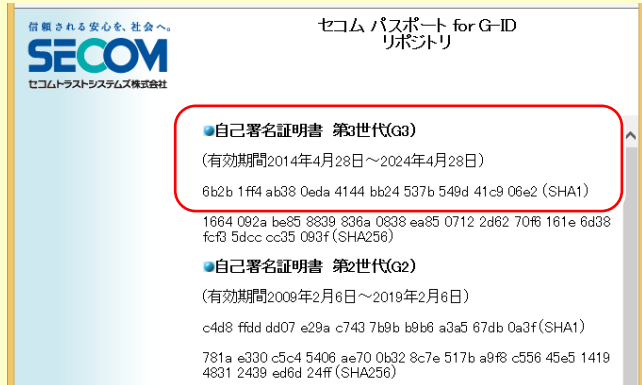
完了ダイアログが表示されたら、政府共用認証局自己署名証明書の登録完了です。



1. 自己署名証明書 (g-idca03.cer) をダブルクリックして開きます。
2. [詳細]タブの「拇印」で表示されるフィンガープリントが、認証局で公開されているものと一致しているかを確認します。



拇印の文字とセコム パスポートfor G-ID 自己署名証明書のフィンガープリントを比較して、一致していることを確認します。

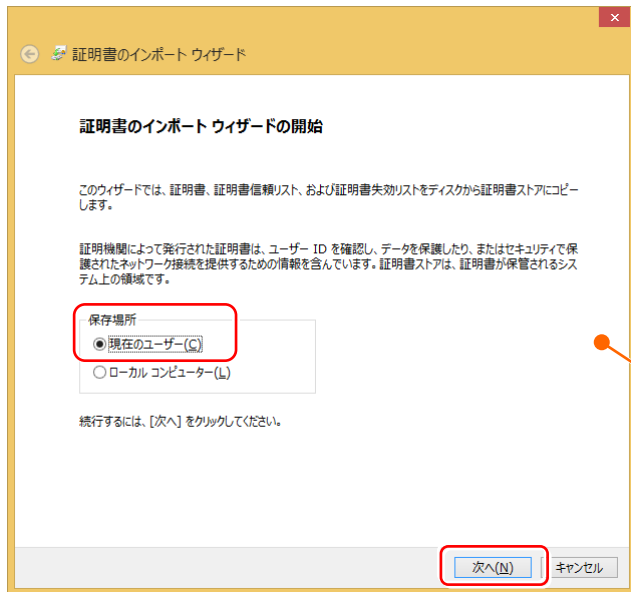


<https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/>

3. [全般]タブをクリックして、[証明書のインストール]をクリックします。

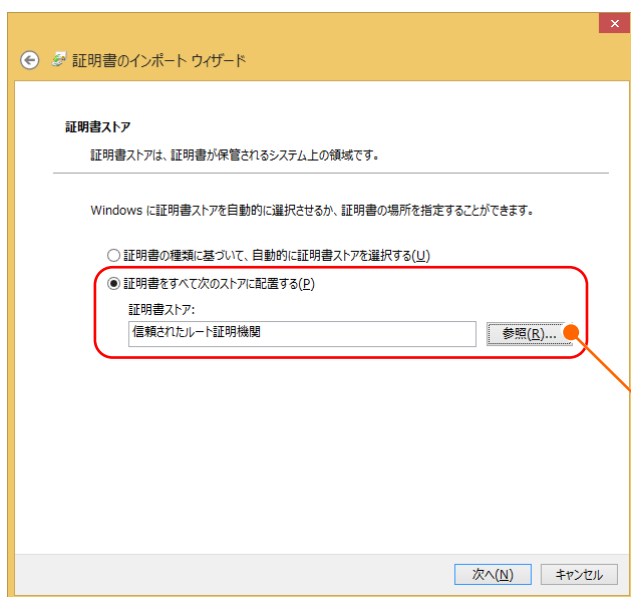


4. [保存場所]で[現在のユーザー]をチェックし、[次へ]をクリックします。

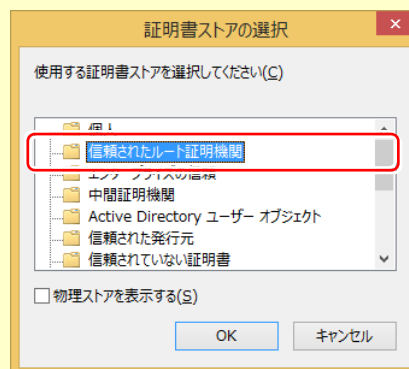


Windows7以前では、この画面は表示されません。

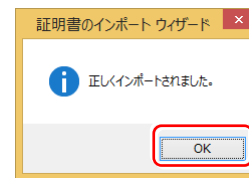
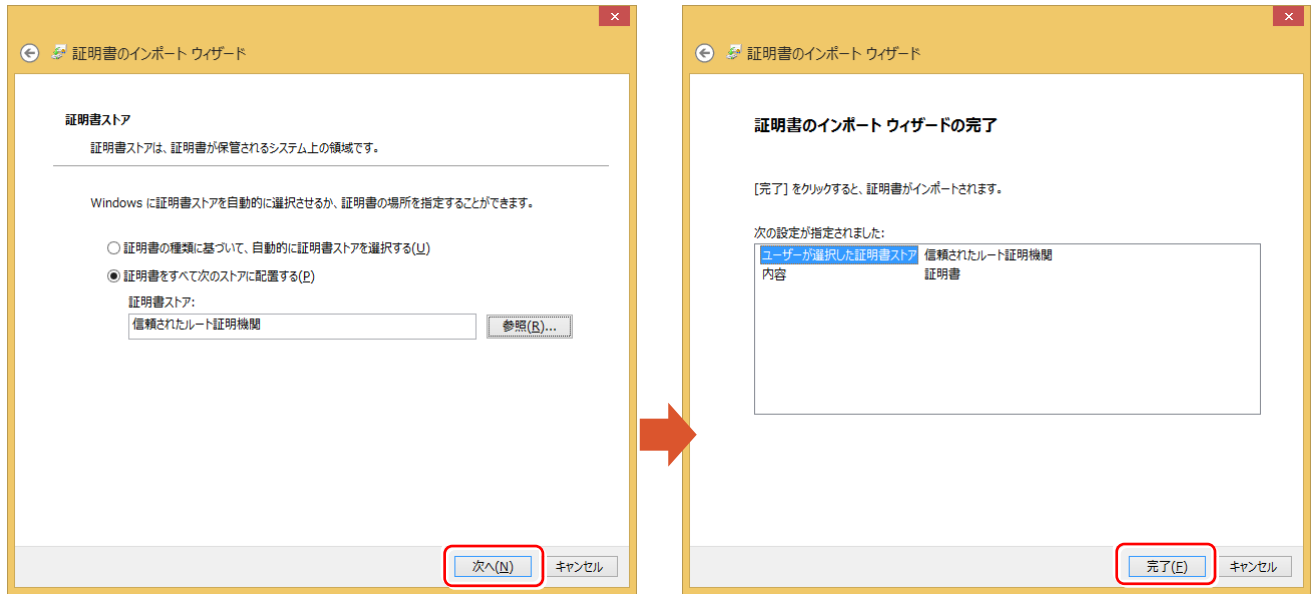
5. [証明書をすべて次のストアに配置する]にチェックし、[参照]で証明書を保管する場所を選択します。



[参照]をクリックして、「信頼されたルート証明機関」を選択します。

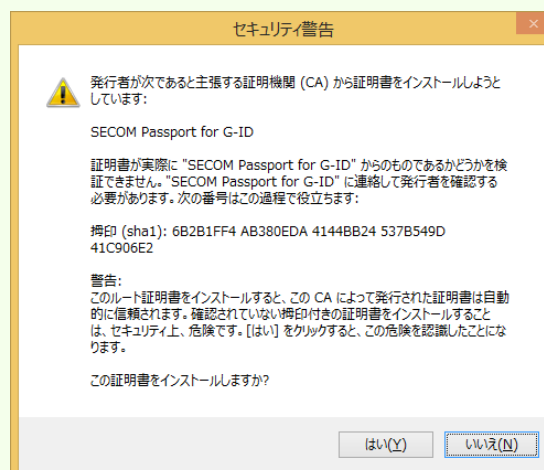


6. [次へ]をクリックします。
完了ダイアログが表示されたら、セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書の登録完了です。



セキュリティ警告

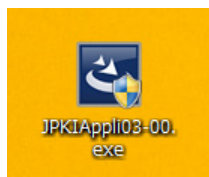
セキュリティ警告が表示された場合は、内容を確認して[[はい]]をクリックしてください。



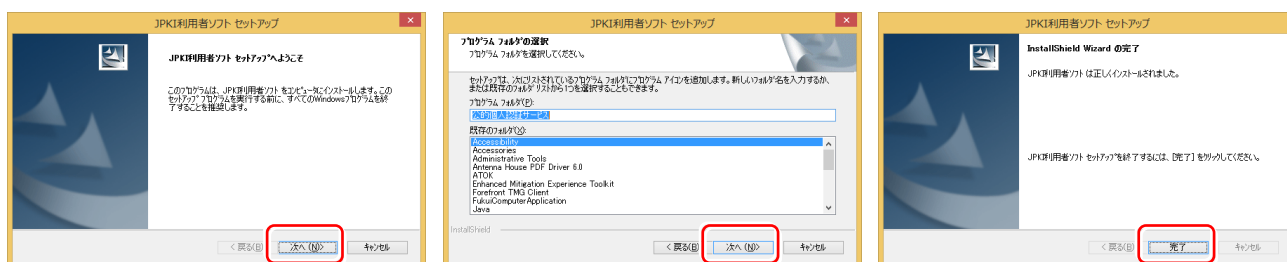
4-5 利用者クライアントソフトのインストール

住基カードを使用される場合は、実行しておいてください。

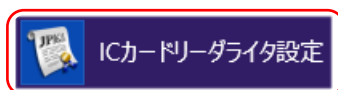
1. 「JPKIAppli03-00.exe」をダブルクリックして、実行します。



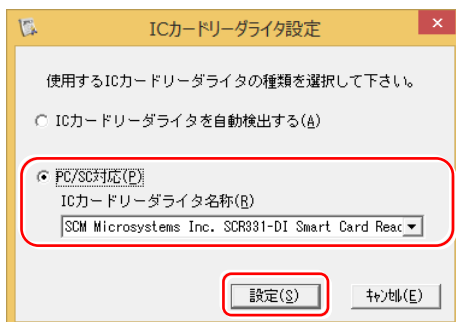
2. 流れに沿って完了まで進みます。



3. [ICカードリーダー設定]を実行します。



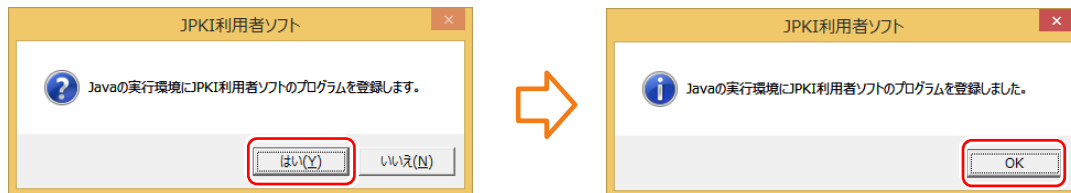
4. 使用するICカードリーダーダライタの機種を選択して、[設定]をクリックします。



5. [Java実行環境への登録]を実行します。



6. 登録完了まで進みます。



このソフトを使用して住基カードの内容を確認・署名をすることができますが、REGICを使用すれば署名ができます。通常このソフトを起動することはありませんが REGICの場合でもインストールは必要です。

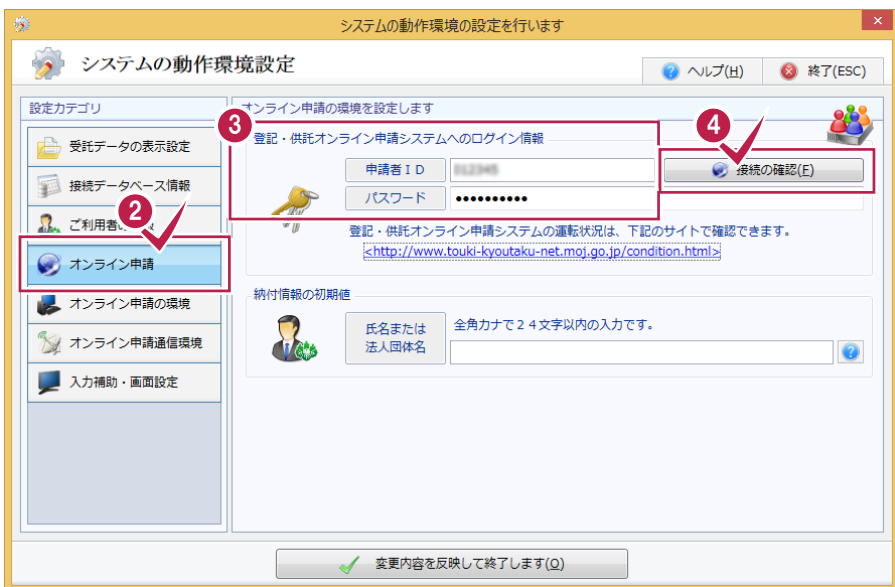
5 オンライン申請の環境設定

5-1 申請者IDとパスワードを登録する

法務省の登記・供託オンライン申請システムの申請者IDとパスワードを登録します。



1 [環境設定]をクリックします。



2 [オンライン申請]をクリックします。

3 申請者IDとパスワードを入力します。
パスワードはセキュリティのため、「・」で表示されます。
正確に入力してください。

4 [接続の確認]をクリックします。



「オンライン申請システムへの接続に成功しました。」とメッセージが表示されます。
申請者情報を確認して、[閉じる]をクリックします。

メモ

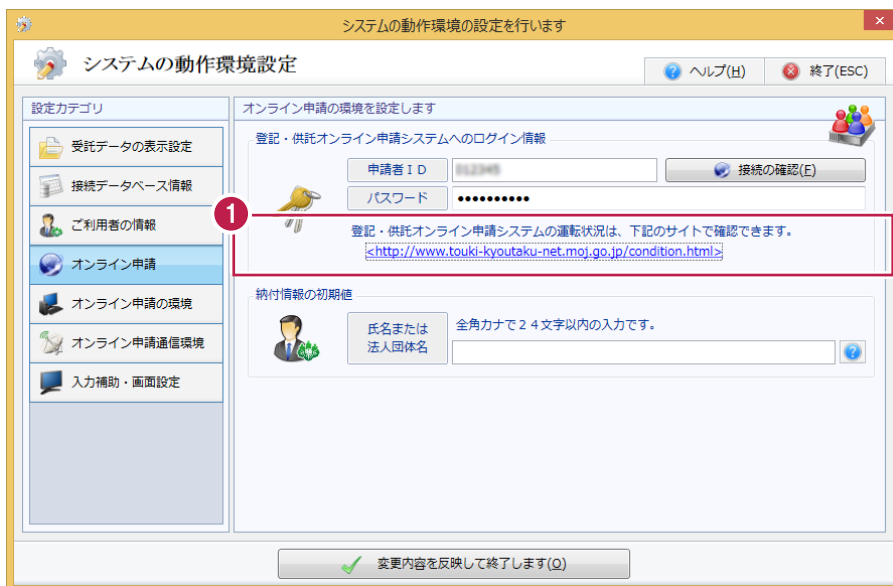
申請者IDとパスワード

オンライン申請をするためには、登記・供託オンライン申請システムへ申請者情報登録して、申請者IDとパスワードを取得する必要があります。詳細は「1. 登録・手続きなど」の「1-3 登記・供託オンライン申請システムへの申請者情報登録」(P.2)を参照してください。

5-2

オンライン申請の申請先を確認する

オンライン申請の申請先を確認します。
登記・供託オンライン申請システムの運転状況を
<<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/condition.html>> で確認してください。

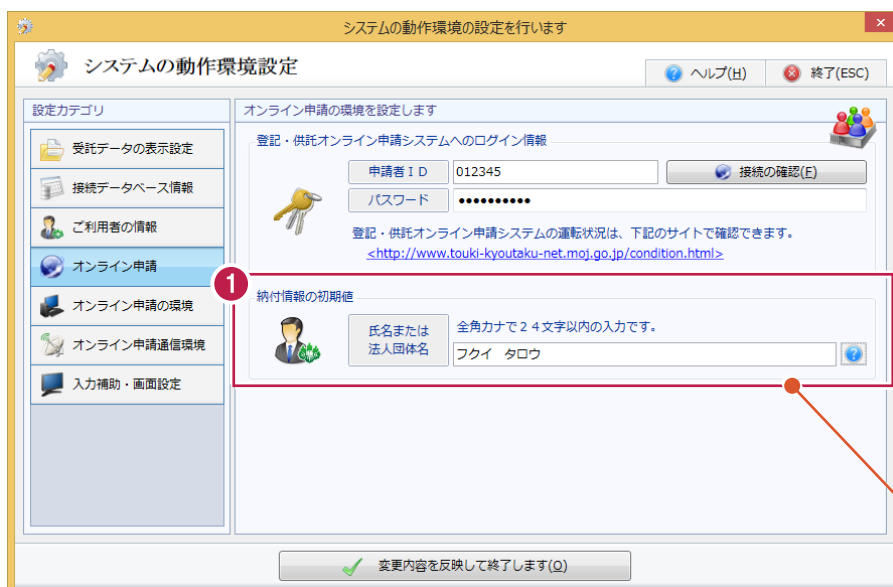


1 [オンライン申請の申請先の設定]で申請先を確認します。

5-3

納付情報の初期値を設定する

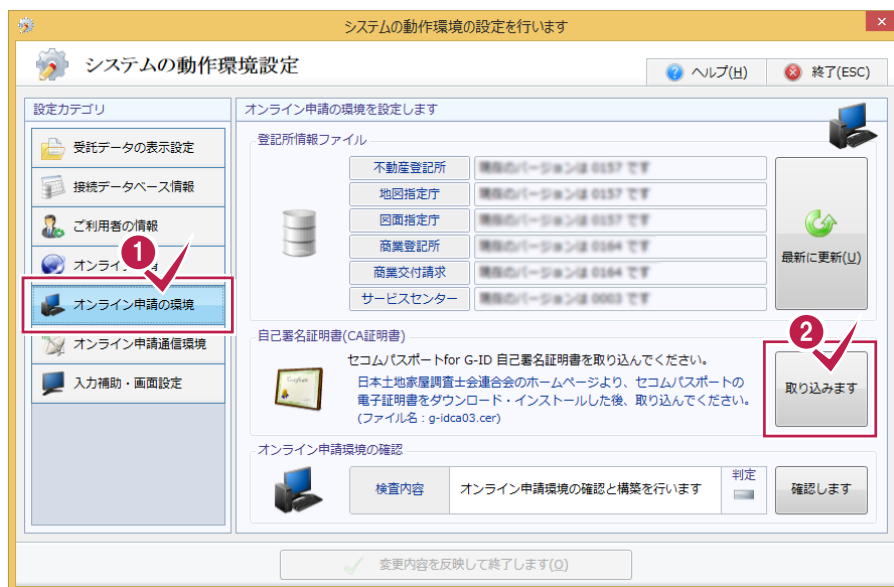
電子納付を行う際に必要となる納付情報の初期値を入力します。



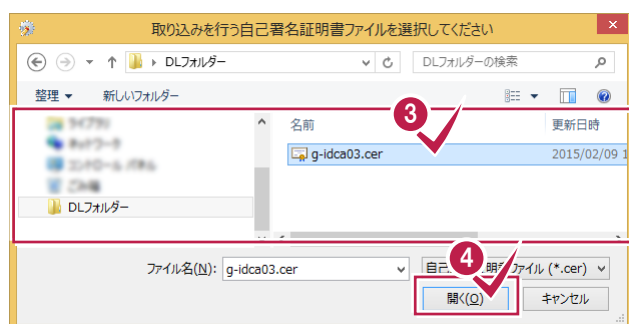
1 全角カタカナ24文字以内で、氏名または法人団体名を入力します。

？をクリックすると、入力可能な文字の詳細情報が表示されます。

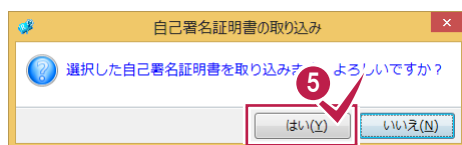
自己署名証明書(CA証明書)を取り込みます。



- 1 [オンライン申請の環境]をクリックします。
- 2 [自己署名証明書(CA証明書)]の[取り込みます]をクリックします。



- 3 自己署名証明書(CA証明書)を選択します。
- 4 [開く]をクリックします。



- 5 確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。



自己署名証明書

代理人の署名は、セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書でおこないます。
 自己署名証明書は、日本土地家屋調査士会のホームページからダウンロードできます。
 自己署名証明書をダウンロードしてインストールした後、取り込んでください。(ファイル名:g-idca03.cer)
 ※詳細は、「3. ソフト・ファイル類のダウンロード」の「3-3 セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書のダウンロード」(P.5)、「4. パソコンへの登録・インストール」の「4-4 セコム パスポート for G-ID 自己署名証明書の登録」(P.9)を参照してください。

5-5

オンライン申請環境の確認

オンライン申請環境を確認します。



1 [オンライン申請環境の確認]の[確認します]をクリックします。



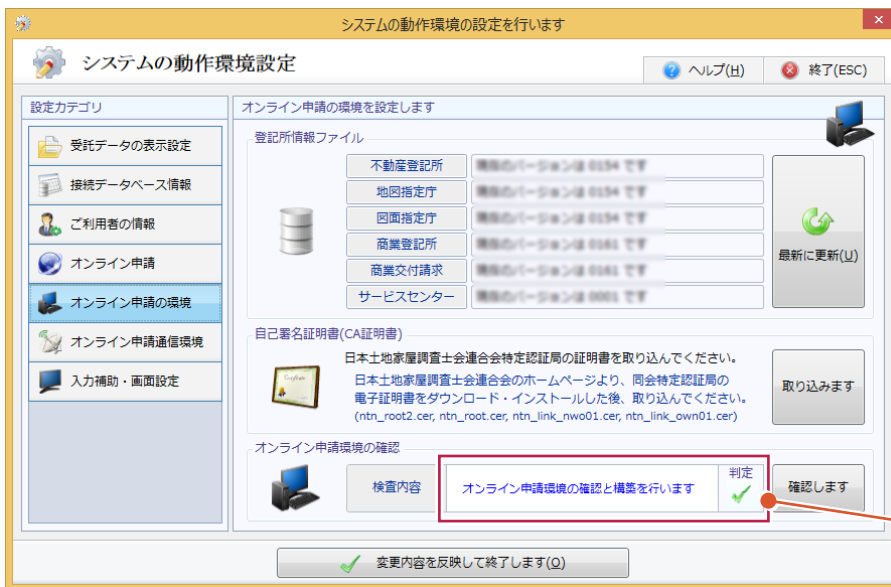
2 [検査実行]をクリックします。



Step①から順に検査が実行され、判定が表示されます。
Step①～⑦のすべての判定にチェックマークが表示されると、オンライン申請を実行することができます。

注意 Java JRE7 Update71が削除されている場合は、メッセージが表示されます。
Javaの動作確認サイトで「アンインストールする必要があります」と表示されていても、アンインストールしないでください。
また、JavaUpdate(自動更新)でも、アンインストールされる場合があります。
アンインストールすると、TREND REGICが正常に動作しなくなる可能性があります。アンインストールした場合は、インストールし直してください。

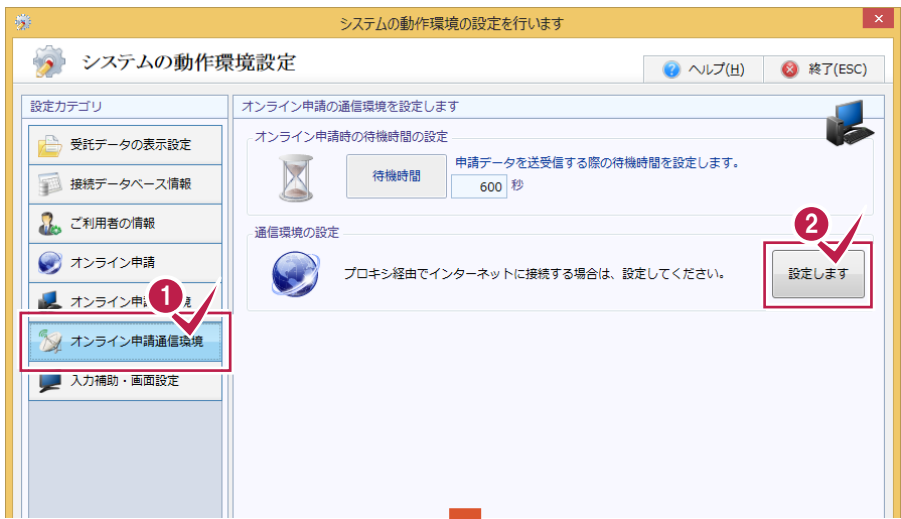




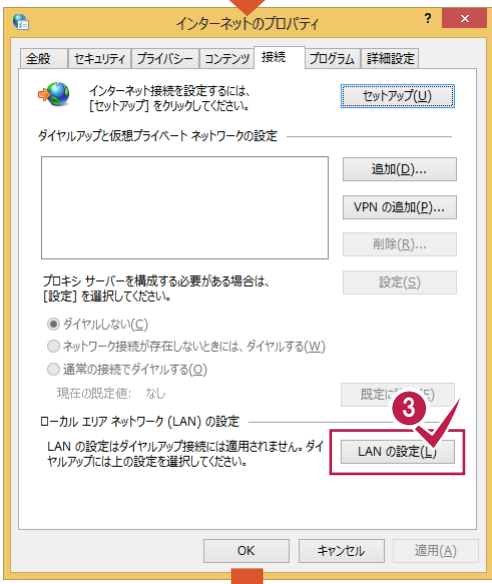
オンライン申請が実行できるときは、判定にチェックマークが表示されます。

5-6 プロキシを設定する

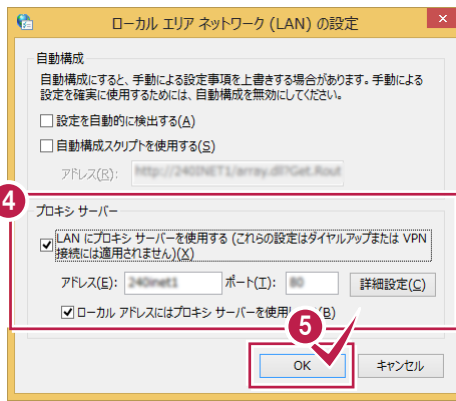
ご利用のインターネットの接続環境が、プロキシサーバーを経由した場合には、プロキシサーバーを設定する必要があります。(プロキシサーバーを経由しないネットワークの場合には、ここでの設定は必要ありません。また、ブラウザメニューなどからすでにプロキシサーバーを設定済みである場合も必要ありません。)



- 1 [オンライン申請通信環境]をクリックします。
- 2 [通信環境の設定]の[設定します]をクリックします。



- 3 [LANの設定]をクリックします。

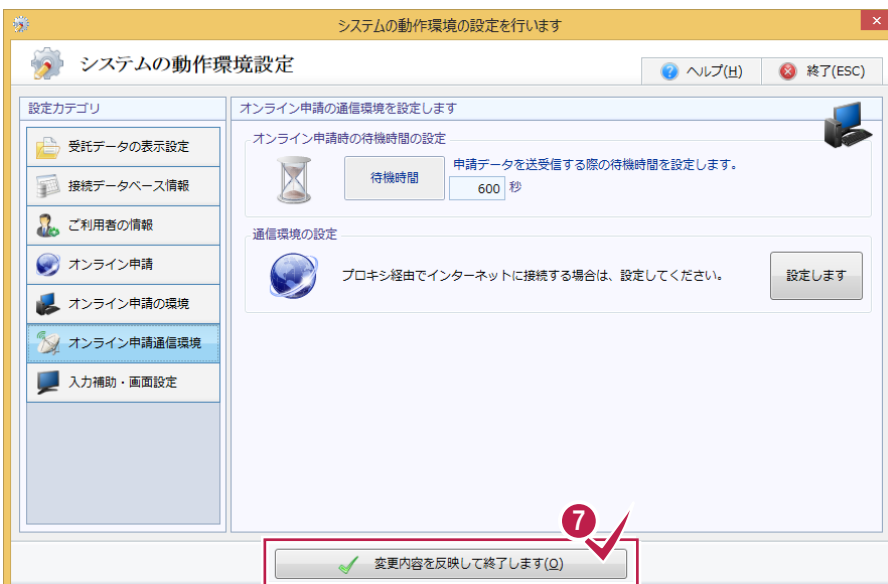


4 [LANにプロキシサーバーを使用する]のチェックをオンにして、プロキシサーバーのアドレス、使用するポートを入力します。

5 [OK]をクリックします。



6 [OK]をクリックします。



7 [変更内容を反映して終了します]をクリックします。